



みやぎ

- 2 4 号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院
 発行責任者 清野 仁
 〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホムページ <http://www.mnh.go.jp/>

●●基本理念●●

良い医療を安全に、心を込めて

平成 2 2 年度のスタートにあたって

院長 清野 仁

桜前線も順調に北上し、日増しに力強くなった鶯の啼く声も、本格的な春の到来を告げています。この時期は、四季の中でも別れや新しい出会いなど、様々な感情が交錯する季節でもあります。

当院においても、全職員の1割を超える方々が、退職や異動で病院を去られました。長い間、宮城病院のためにご尽力いただいたことを、あらためて感謝申し上げたいと思います。一方では、新規採用や人事異動により、多くの新しい仲間を迎え入れることができ、心配された業務の滞りもなく、昨年度同様、活気に溢れた新年度をスタートすることができました。特に今回の人事では、薬剤科長、企画課長、経営企画室長の3名の幹部職員が交代したのに加え、新たに、当院としては初めて統括診療部長のポストを配置し、安藤肇史脳神経外科部長に昇任していただきました。同医師は平成10年に脳神経外科医長として当院に赴任されて以来、真摯に診療を行う姿勢は、スタッフのみならず県内外の多くの患者様からの厚い信望を集めており、まさに、診療部を統括する役職（役割）としては適任であり、大いに活躍を期待しているところであります。

大幅に遅れていた新病棟建設も、この1月には最終的な建築承認が得られて既に着工し、11月には竣工の運びとなる予定です。宮城病院は、昨年、創立70周年の節目を迎えましたが、長い歴史の中で、それぞれの時代において、病院としての役割を変えてきました。今年は新病棟が建設されることもあり、エポックの幕開けとなる歴史に刻まれる年でもあります。これからは、宮城病院の特色である、神経難病、脳血管障害、重症心身障害者の医療分野での診療機能を高めつつ、国立病院機構の第二次中期計画の重点項目でもある、地域医療分野での機能の拡充、充実を図っていきたくと考えています。

今後とも、「良い医療を安全に、心を込めて」を当院の基本理念とし、職員ひとりひとりの力を結集して、新しい宮城病院の歴史をスタートさせたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



前列左より：
 佐藤事務部長、安藤統括診療部長、
 清野院長、久永副院長、鴛田看護部長
 後列左より：
 藤原管理課長、熊谷薬剤科長、豊島企画課長、
 中野副看護部長、長澤経営企画室長

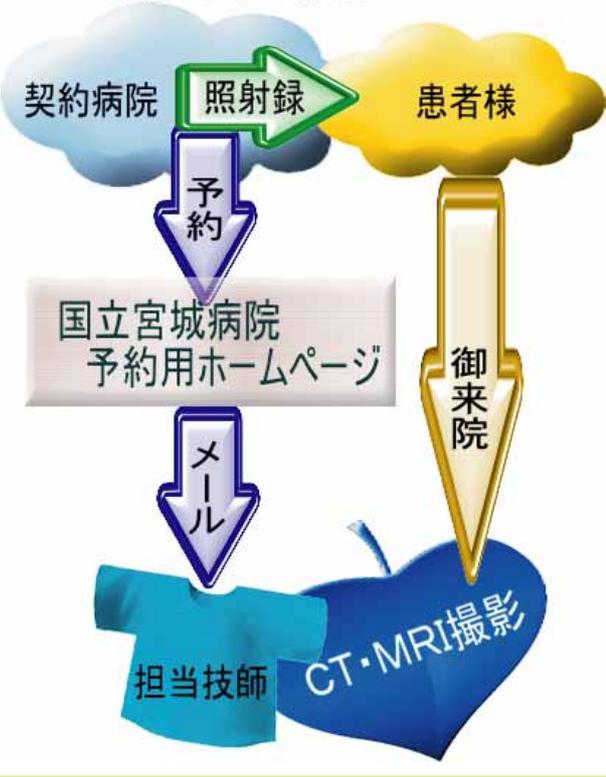


M R I ・ C T 検査の簡単 W E B 予約開始

～患者様と C T ・ M R I 検査をインターネットがつなぎます



WEB予約システム概要



当院放射線科では、近隣病院との連携を図るため、C T ・ M R I 検査の予約をインターネットで行う W E B 予約システムを開始しました。

これにより、

1. F A X 待ち、電話待ちで時間がかかることは無くなります。その場でカチカチ、数クリックで予約終了。
2. 当院ホームページ上から予約が可能なので 2 4 時間年中無休。
3. 担当放射線技師へ直接メールが届きますから、土日休日でも撮影が可能。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

予約には I D、パスワードが必要となります。

(診療放射線技師長 加藤 文男)

W E B システムに関する問い合わせは「放射線科」へ
契約等に関する問い合わせは「医事 専門職」へ
0 2 2 3 - 3 7 - 1 1 3 1 (代表)

職 場 紹 介

～ 栄 養 管 理 室 ～



栄養管理室では『食事は人を愉しませるものでなくてはならない』を信条として、朝 5 時から毎日、休まず・焦らず・つまずかず...スタッフ 1 2 名で食事と栄養のサポートについて紆余曲折しながら日々研鑽に努めています。

病院食の提供にあたっては、季節にあった行事食の提供、選択メニューの実施など資質の向上を図っています。最近では、朝食のクックチル方式(新調理システム)の確立に取り組んでいます。クックチル方式とは、加熱調理した食品を急速冷却し、チルド状態で保存、必要な時に再加熱して提供するシステムです。

また、臨床において P E M (タンパク質やエネルギーの低栄養状態) や褥創治療・摂食機能療法など栄養アセスメントを一層充実させ、医療スタッフとしてお互いに貢献し合う存在になりたいと思います。

(栄養管理室長 佐藤 恵一郎)



管理栄養士 3 名 (N S T 専門療法士 1 名)

栄養管理室長 1 名、主任栄養士 1 名、管理栄養士 1 名

調理師 8 名 (特殊料理専門調理師有資格者 7 名)

調理師長 1 名、副調理師長 2 名、主任調理師 2 名、調理師 3 名

医療安全管理室をどうぞよろしく申し上げます



当院の医療安全管理室は、病院の理念「良い医療を安全に、心を込めて」に基づいて、安全・安心な医療を提供するための活動支援と環境づくりを行うことを目的に、病院全体の医療安全対策の推進と職員の安全意識の向上に努めています。構成メンバーは、医療安全管理室長・係長・各部署の推進者です。

私は、これまで医療安全推進者として、事故を未然に防止するためにモニター機能による事故防止システムを取り入れ、病棟の医療安全に取り組んできましたが、4月1日に前任者から引き継ぎ、医療安全管理室で勤務をしています。職員の皆さんから報告されたレポートを片手に各部署に情報収集に伺うなど、今までとは違い、組織横断的に活動する役割があり、慣れないことに戸惑いを感じています。しかし、各部署の推進者やスタッフの方々の快い対応は励みになっています。

一般的に、医療の現場は様々な要因が重なり、直ちに事故に結びつく環境にあり、どんなに注意をしても誰にでも事故は起こりえると言われていています。起きてしまった事故を報告するだけでなく、「あれっ？いつもと違う」「このままにしていたら危ない」と気づく感性を大切にしてほしいと思います。私は「気づき」は宝物だと思っています。皆さんが気づいたことや体験したことを、自分ひとりのものにせず、みんなで共有していくことで事故は防いでいけるのではないかと考えています。そして、患者様一人ひとりを尊重し、患者様の話をよく聞き、観察し、今必要なことは何かを考えて行動していくことが医療安全に繋がると考えています。

現在の医療は、チーム医療で成り立っています。職員一人ひとりが医療安全の必要性和重要性を理解し、部署や職種の垣根を越えて宮城病院の安全文化をみんなでつくり行動していきましょう。まだまだ未熟ですが、私もチームの一員として役割が発揮できるよう、医療安全のためのポイント（人間尊重の理念に基づいて行動すること、正確な知識・技術を持ち、その向上に努めること、観察力・判断力・注意力を育成すること、安全策を遵守すること、行為の確認を励行すること、よりよい人間関係、コミュニケーションを図ること、自己の健康管理に努めること）を踏まえながら努力していきたいと思っています。そのためには皆さんの協力が必要です。これからどうぞよろしく申し上げます。

(医療安全管理係長 菅井 浩子)

紹介医療機関 (3月末日現在) ご紹介ありがとうございます。

- ・松村クリニック (104件)
- ・みやぎ県南中核病院 (67件)
- ・東北大学病院 (50件)
- ・金上病院 (47件)
- ・仙台厚生病院 (42件)
- ・公立相馬総合病院 (86件)
- ・平田外科医院 (55件)
- ・相馬中央病院 (48件)
- ・三浦クリニック (47件)
- ・仙台医療センター (40件)

上位10医療機関のほか、県内外222医療機関からご紹介いただいております。

診療案内

平成22年4月1日現在

| 診療科別 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------------|-----------|---------------------|--------------------|---------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| 内科 | | 清野 仁 | 清野 仁 | | 清野 仁 | 清野 仁 |
| | | 志澤 聡一郎 | | | 志澤 聡一郎 | |
| | | | 米地 稔 | 米地 稔 | 米地 稔 | 米地 稔 |
| | | | | | | 仙台医療センター医師 |
| 神経内科 | 新患 | 今井 尚志 | 清水 洋 | 久永 欣哉 | 田郷 英昭 | 大隅 悦子 |
| | 再来 | 今井 尚志 | 今井 尚志 | 田郷 英昭 | 久永 欣哉 | 清水 洋 |
| | | | 久永 欣哉 | | | |
| | | 平岡 宏太良 (高次脳機能障害) | 大隅 悦子 | | | |
| 呼吸器科 | | | 芦野 有悟 | | | |
| 消化器科 | | | | 県立がんセンター (13:30~15:30) | | |
| 循環器科 | | 星 信夫 | 星 信夫 | 星 信夫 | 星 信夫 | 星 信夫 |
| アレルギー科 | | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 |
| 小児科 | 午前 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 | 大島 武子 | 堀川 雅浩 |
| | 午後 | | 小児アレルギー (堀川 雅浩) | (第1・3)乳児健診 | 療育相談 (大島 武子) | |
| 整形外科 | | | | | | 県立がんセンター (13:30~15:30) |
| 形成外科 | | | | | | 澤村 武 東 秀子 隔週交代 (13:30~15:30) |
| 脳神経外科 | | 永松 謙一 | 安藤 肇史 | 仁村 太郎 | 手術日 | 安藤 肇史 |
| 皮膚科 | | | | | 東北大(第4木) | |
| リハビリテーション科 | | | | | 大隅 悦子 | |
| | | 齋藤 佐 | 齋藤 佐 | 齋藤 佐 | 齋藤 佐 | 齋藤 佐 |
| 放射線科(画像診断) | | | | 齋藤 美穂子 | | |
| 歯科 | | 中原 寛子 | 中原 寛子 | 中原 寛子 | 中原 寛子 | 中原 寛子 |
| 専門外来 | パーキンソン病外来 | 久永 欣哉 今井 尚志 | 清水 洋 | 久永 欣哉 | 田郷 英昭 | 大隅 悦子 |
| | ALS外来 | | | 今井 尚志 | 今井 尚志 | |
| | もの忘れ外来 | 平岡 宏太良 | | | | |
| | 漢方外来 | 志澤 聡一郎 | | | 志澤 聡一郎 | |
| | 頭痛外来 | 今井 尚志 | 清水 洋 | 久永 欣哉 | 田郷 英昭 | 大隅 悦子 |

受診される方へ

受付時間は8:30~11:00です。

土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に**2,625円を負担**していただくこととなりますので予めご了承願います。

交通のご案内

自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

交通機関をご利用の方

仙台方面から

JR常磐線山下駅下車、タクシーで約5分

相馬方面から

JR常磐線坂元駅下車、タクシーで約5分

